



三珠中学校
学校便り

礎

ishizue

令和5年2月28日
文：校長 丹沢伸也

2月も本日で終りになります。3年生は、進路実現に向けて公立高校の前期募集や私立高校などで内定を得ることができた生徒がいる一方、3日に行われる公立高校の後期試験に向けて、卒業式の練習と並行して取り組んでいるところです。

2年生は4月の修学旅行の事前学習と、新執行部が中心となって、2年生で3年生を送る会に向けての取組を、1年生は5月に行われる県内巡りの学習を、ともに期末テストの学習と並行して進めてきました。2月には、2年生に転入生があり、新しい仲間も迎えました。

さて、ご承知の通り、コロナの地域感染レベルが2から1へと引き下がりました。生徒の出席の要件や健康チェック等が緩やかになったわけですが、まだ気を緩めることなくご協力をお願いします。

3月9日 卒業式

感動的な式を創り上げよう

○生徒および職員は原則着用しないことを基本とし、場面に応じて着用をする。

○保護者については着用を基本とする。



右の写真は、4月花びらが残る桜の木をバックに撮った記念撮影です。あれから、もう1年、3年生は卒業まで残りわずか10日を切りました。卒業式の実施については、すでに通知でお知らせしたとおり、県や町の卒業式の実施に向けた内容に沿って行うこととなりました、特にマスクの着用については、

○生徒および職員は原則着用しないことを基本とし、場面に応じて着用をする。○保護者については着用を基本とする。とされています。生徒が着用をする場面は、主に呼びかけや合唱を行う時で、それ以外の場面では、近距離で声を出したり、話をしたりすることがなければ着用しなくても良い、ということになります。生徒の中には、不安を感じて「着用不要でも着きたい」と思う場合は個人の判断となります。

そのような内容を生徒に伝えたいという実施しますが、来賓の方には参加していただけないまでも、全校生徒で行える卒業式は3年ぶりです。卒業式は、3年生にとって最後の「授業」です。その姿から後輩達が感じる感動や学びは多くあります。そんなことから、マスク等の制限はあっても、全校生徒で行えることを

何よりうれしく思います。3年生の皆さんは、この3年間の間、学校生活で様々な制限が常になりました。卒業式でもまだマスクは着用となりま

3年生理科「自然教室」 有泉 大さんを講師に授業



2月7日(火)に3年生の理科の授業で、下九地区に住む野生鳥獣研究所の有泉大(おおひ)さんを講師に招き、自然教室を行いました。有泉さんから動物遭遇時の対処法や気候変動などの影響について説明をしていただいたり、有泉さんが所有する県内に生息する野生動物の標本に触れたりしながら、自然や命



1日入学実施
3年ぶりに児童も参加

すが、中学校生活の集大成となる卒業式を感動あふれるものになるよう、全校生徒と職員で取り組んできたと思います。

の大切さについて学びました。新聞社やテレビ局が取材に来て、当日UTYのテレビでも放送されました。この自然教室も、地域の方を講師に町の中にある教材から学ぶ「みさと学」の取組の一つです。コロナ禍のため3年ぶりに授業が実施できたわけですが来年度以降も3年生を対象に行う予定です。



2月3日(金)に一日入学を行いました。直前に本校の感染状況が好ましくないことから、体育館のみで実施し、児童に校舎内や授業の様子を見せようとはできませんでした。児童も一緒に実施できたのは3年ぶりです。子ども達は入学してからの中学校生活について、熱心に耳を傾けていました。終了後はPTA母親部による制服のリユースも行われました。来年度の入学予定生徒は15名となりますが、4月に入学して行くのを心待ちにしています。

3年生授業参観と 学年PTA



2月20日(月)に、3学年の授業参観と学年PTAを実施しました。授業参観では、3年生が保護者に合唱を披露しました。歌った曲は「聞こえる」と「ヒカリ」の2曲です。3年間コロナ禍で、合唱を歌う機会がなかなかもてななかったこともあり、まだまだ大きな声で歌うのは遠慮があるようでしたが、卒業式当日は、気持ちも入り、きつとすばらしい歌声を聞かせてくれることと思います。その後は、生徒が企画したクイズなどを親子で楽しむ内容を行いました。保護者も生徒達と一緒に楽しい時間を過ごしたようでした。



1、2年生は 3送会の取組

1、2年生は3月6日に行われる、3年生を送る会の取組を行っています。新生徒会執行部の「初仕事」になるわけですが、取り組む内容はレクレーション、3年生への応援とお礼のメッセージ作りです。6日は3年生が入試を終えて一息した後で、また、卒業を3日後に控えた日でもあります。全校生徒と一緒に活動し交流できるのもこれが最後、3年生は、1、2年生が企画した会を楽しむとともに、三珠中で過ごせる残りわずかなった時間を大切にしたい、良い思い出に残るようにそんな時間にしてほしいと思います。



2年生で転入生を 迎えました

2月、2年生で転入生を迎えました。2年B組の仲間となり、一緒に勉強に励んでい

ます。(左写真、前列中央)小学校6年生まで、大塚小学校に通っていたことから、当時一緒に学校生活を過ごした仲間もいて、きっと不安も和らいだことと思います。周囲の2年生の仲間も、進んで声をかけたり、わからないことを助けてあげたりしている様子が見られ、とてもよいと思います。一日も早く三珠中学校に慣れ楽しい学校生活を過ごしてほしいと思います。



地域学校協働本部 立ち上げに向けて

来年度から、三珠中学校区内に「地域学校協働本部」という組織を立ち上げる予定となっていますが、現在その組織の立ち上げに向け、地域の方に組織や内容について理解していただき協力をお願いする取組を進めています。先日は、青少年育成会議の理事会で、説明と協力をお願いを行いました。地域学校協働本部は、今後子ども達の健全な育成と、子どもを中心とした地域作りを目指していき、学校と地域の間に入り込んでいく組織となります。詳しくは、PTAの場などで説明する機会を設ける予定ですが、来年度そのような組織が生まれ、活動が始まるということをご承知おきください。